

(参考) 現在公募中および今後公募が予想される制度

○：機関を対象としたもの △：当該機関に属する研究者、チームを対象としたもの

公募団体 (事業名)	対象分野	申請者				応募条件等	補助金上限	公募期間	備考
		ISIT	大学	企業	個人				
1 科学技術振興機構 (JST) (地域イノベーション創出総合支援： 地域ニーズ即応型) II期	・地域に根ざした機関である公設試等が、 地域の中小企業のニーズと大学等の シーズをマッチングさせ、企業のもつ課題 の解決を目的とする	○	○	○	×	・公設試等には、産業支援 または科学技術振興を 業務とする財団法人を 含む	・5百万円	11/5 ~ 12/5	・採択予定 100件程度
2 三菱財団 (自然科学研究助成)	・科学技術の基礎となる独創的かつ先駆的 研究、優れた着想で新しい領域を開拓する 萌芽的研究を期待し、自然科学のすべての 分野を対象とする。さらに複数の分野に 又がる新しい現象を模索する実験、理論や 環境問題の基礎的研究も対象とする。	○	○	×	○	・原則として個人助成 ・応募者の所属機関への 間接経費、一般管理費は 助成対象外	・2千万円	1月頃 ~ 2月 頃	・採択件数： 40件程度 ・倍率不明
3 電気通信普及財団 (TAF) (研究調査助成)	(1) 情報通信ネットワーク構築に関する理論と技術 (2) コンピュータネットワーク構築に関する技術 (3) 要素技術・基盤技術 (情報セキュリティ等) (4) 情報通信応用技術 など	○	○	○	○	・過去5回以上助成を 受けている方等からの 応募は除外	・1百万円 程度	11/1 ~ 11/30	・19年度実績 倍率2倍、70件
4 科学技術振興機構 (JST) (地域科学技術理解増進： 地域ネットワーク支援)	・地域における科学技術理解増進活動を 活性化させるため、自治体・大学等を 核として様々な活動主体が参画し、相互に 連携し合う地域ネットワークの構築を支援	○	○	○	○	・大学等の研究者が発明 者であり企業の資本金が 10億円以下	・13百万円 × (最長3年)	2月 頃 ~ 4月 頃	・採択見込6件程度 倍率10倍程度
5 大川情報通信基金 (研究助成)	・情報通信分野に関する調査・研究 ①基礎分野、②通信インターネット分野、 ③コンピュータシステム分野、④人工知能分野 など7分野	○	○	○	○	・対象分野に関する研究 機関、教育機関等での 研究者及び研究グループ	・1百万円	3月 頃 ~ 4月 頃	・採択件数40件程度 (倍率は不明)
6 科学技術振興機構 (JST) (戦略的創造研究推進事業 CREST 3期) 21年度見込	(2期内容) ・戦略的重点化分野における目的基礎研究 ①ディープラーニングVL S Iシステムの基盤技術 ②ナノ界面技術の基盤構築(新海所長総括) ③数学と諸分野の協働によるブレークスルー などから12研流領域	○	○	○	×	(2期内容) ・CREST 研究代表者がチームを組成	(2期内 容) ・3~5億円 程度 (5年以内)	n. a. ~ n. a.	・19年度採択率 応募115件 採択15件